

新修摂津市史 第4巻刊行記念講演会

無料
講演会

9/27(日) 13:30 から※開場は 13:00
コミュニティプラザ3階・コンベンションホール
定員 150 人

講演内容

- ▷「摂津市に伝わる仏教美術とその魅力」
藤岡 稔さん
(成城大学文芸学部教授 / 大阪大学名誉教授)
- ▷「古地図で楽しむ地域の見方ー絵図地図編を読むー」
鳴海 邦匡さん
(甲南大学文学部歴史文化学科教授)

委員長メッセージ

このほど、約 15 年間にわたった市史編さん事業が終了し、全 4 巻の『新修摂津市史』が完成しました。摂津市域の歴史を叙述したものは、昭和 52 (1977) 年に刊行された『摂津市史』がありますが、今回の『新修摂津市史』は、ここ半世紀の歴史学・民俗学・建築史学・美術史学・地理学の発展の成果を取り入れ、その内容を一新しました。摂津市域に生きた人々の生き様を『新修摂津市史』から読み取って頂ければ幸いです。



元摂津市史編さん
委員長・村田路人さん

～未来へつなぐ、摂津市の歴史～

新修摂津市史

令和 8 (2026) 年 5 月の第 4 巻刊行をもって、15 年に及ぶ事業の集大成となる全 4 巻が完成しました。この間、市域にかかわる古文書や写真など、約 9 万点もの貴重な歴史資料を調査・整理し、先人が築いてきた地域の歩みを一冊一冊に詳しく記録しています。

「自分の育った地域について調べたい」「昔の写真や地図を見たい」「子どもや孫に郷土の歴史を伝えたい」「自治会や学校で活用したい」など、摂津市の「地域の百科事典」として、ぜひお手元でご活用ください。

■ 販売情報

価格：第 1 ～ 3 巻 各 5,000 円 (税込) / 第 4 巻 3,000 円 (税込)

販売場所：摂津市役所 6 階・生涯学習課、安威川公民館

問合せ 生涯学習課 ☎ 06 (6383) 1766 へ

市史編さん事業とは

摂津市の自然・歴史・文化・産業・民俗などを総合的に調査・記録し、未来へ伝えるための事業です。昭和 52 (1977) 年刊行の『摂津市史』以降に見えられた新資料や研究成果を取り入れ、新たな郷土史として編さんを進めてきました。

市民とともにつづった市史

市民の皆さんから寄せられた古文書や写真、地域資料が数多く活用されました。1 枚の写真や 1 冊の帳面が地域の歴史を明らかにする貴重な資料となりました。また、市民の皆さんに建物確認や聞き取り調査など、多くの現地取材にもご協力いただきました。市民の皆さんとともに貴重な記憶や証言を形にした、まさに「市民参加型」の市史編さん事業です。

第4巻「美術工芸・建築・絵図地図」編

仏像などの美術工芸品や旧一津屋公会堂などの建築、古地図や小字図を収載。市内に残る豊かな文化財から地域の歴史を視覚的にたどる 1 冊です。



△旧一津屋公会堂



△寛文 10 (1670) 年の水論裁許絵図



△金剛院不動明王立像



△永福寺 仏坐像

第3巻「現代・民俗」編

高度経済成長期の人口増や市制施行による街の発展をたどるとともに、聞き取り調査や行政資料から人々の暮らしと受け継がれた民俗文化を記録した 1 冊です。



△市制施行直後の
摂津市庁舎



△鳥飼の渡し



△JR 千里丘駅西口



△須佐之男命神社秋祭り

第2巻「近世・近代」編

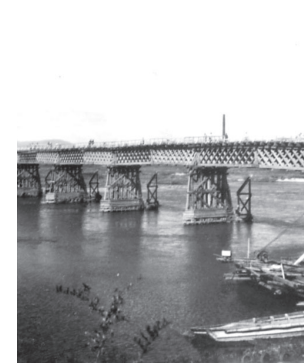
豊臣政権期から終戦までを対象に、地域の発展と暮らしを描く。河川の治水・水利を詳述し、近代工業化の歩みや交通網の発達を解説。村落のすがたと都市化の歴史を多角的に描いた 1 冊です。



△18 世紀初頭の三宅郷



△新京阪鉄道 (現阪急) 開業



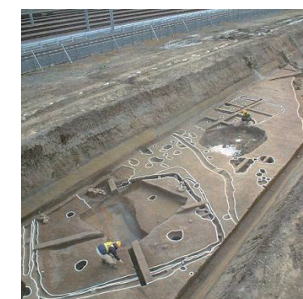
△鳥飼大橋 (木造) 着工



△織田尚長が再建した
味舌天満宮本殿

第1巻「自然地理・先史古代・中世」編

地形や地質の成り立ちから、明和池遺跡にみる古代の暮らし、淀川水運と鳥飼地域の関わりまで、最新の研究成果と貴重な史料で紐解く 1 冊です。



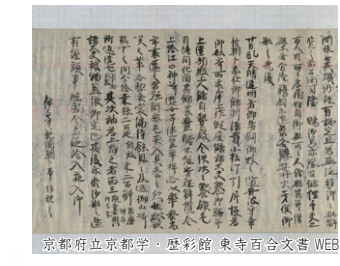
△摂津市最古の集落跡
明和池遺跡で確認
された竪穴建物



△市域周辺で作られ
流通した須恵器



△明和池遺跡から
出土した須恵器



△淀川水運を利用した寺社参詣

『新修摂津市史』4つのテーマでたどる、摂津市のあゆみ